

講演会 エコツーリズムとジオツーリズム

ー浅間山ジオパークの活用のしかたー

浅間山がその火山活動によって生み出す様々な自然の恵みは、私たちに豊かな生活をもたらすとともに、多くの観光客を引きつける魅力ともなっています。浅間山の素晴らしい自然環境を守りながら、その魅力をひき出し、磨いて、活用し続けていくためにはどうしたら良いのでしょうか。この疑問に対して、「エコツーリズム」と「ジオツーリズム」という切り口から4人の講師の方々に講演いただき、浅間山ジオパークの活用の仕方を皆さんと一緒に考えたいと思います。

第1回講演会：軽井沢会場

※要事前申込

日時：平成29年3月7日(火) 午後1時30分～3時30分 (受付開始午後1時)

会場：軽井沢町中央公民館 (長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉2353-1)

【プログラム】

講演1 「浅間地域のジオパーク・ジオ資源を活かしたエコツーリズムの可能性について」

小泉武栄 氏 東京学芸大学名誉教授・日本ジオパーク委員会顧問

講演2 「阿蘇火山の大地と人間生活 ～阿蘇ユネスコジオパークの挑戦～」

石松昭信 氏 阿蘇市経済部観光課課長補佐・前阿蘇ジオパーク推進協議会事務局

第2回講演会：小諸会場

※要事前申込

日時：平成29年3月15日(水) 午後1時30分～3時30分 (受付開始午後1時)

会場：小諸市市民交流センター ステラホール (長野県小諸市相生町3-3-3)

【プログラム】

講演1 「世界ジオパークによる地域振興への効果：大学との連携も視野に入れて」

菊地俊夫 氏 首都大学東京 都市環境学部教授・日本ジオパーク委員会委員

講演2 「糸魚川ユネスコ世界ジオパークの取り組みについて」

渡辺成剛 氏 糸魚川市産業部交流観光課 課長

＜参加費＞ 無料

＜参加申し込み方法＞ 先着順！

事前申込締切日：第1回 3月5日(日) 第2回 3月12日(日)

「参加希望日時・会場」「お名前」「年齢」「ご所属」「ご連絡先(メールアドレスまたは電話番号)」をお書きの上、メールまたはファックスでお申込みください。

●メールでの申込み先：asama-geo@chiikan.co.jp (担当：荒尾)

●ファックスでの申込み先：03-5450-3701 (株式会社地域環境計画内)

＜問い合わせ先＞ 株式会社地域環境計画 担当：荒尾(あらお)

電話：03-5450-3700 (午前9時～午後5時)

■主催■ 環境省 長野自然環境事務所

◆講師紹介◆

3月7日 講師

小泉 武栄 氏

東京学芸大学名誉教授
日本ジオパーク委員会顧問

1948年長野県生まれ、東京学芸大学卒、東京教育大学大学院修士課程修了、東京大学大学院博士課程単位取得、理学博士
専門：自然地理学、地生態学

著書：「観光地の自然学 ジオパークに学ぶ」(古今書院)、「日本の山はなぜ美しい」(古今書院)、「山の自然学」(岩波新書)、「山の自然教室」(岩波ジュニア新書)、「自然を読み解く山歩き」(JTBパブリッシング)、「日本の山と高山植物」(平凡社新書)、「自然景観の成り立ちを探る」(玉川大学出版部) ほか

3月15日 講師

菊地 俊夫 氏

首都大学東京 都市環境学部教授
日本ジオパーク委員会委員

筑波大学大学院地球科学研究科で地理学を学び、浅間山北麓などの酪農地域の持続的発展に関する研究で理学博士を取得した。専門は地理学と自然ツーリズム学で、地域資源の発掘や見直し、およびそれらの保全と適正利用に関する研究を一貫して行っている。そのような地域資源の研究は、ジオ資源の発掘と保全、および適正利用と通じるものがあり、ジオパーク委員会の委員を務める契機にもなっている。さらに、地域資源を利活用した地域振興の研究も多く、ジオパークにおける地域振興の研究も少なくない。

石松 昭信 氏

阿蘇市経済部観光課 課長補佐
前阿蘇ジオパーク推進協議会事務局

1989年、旧阿蘇町に入庁。2005年から熊本県と阿蘇地域8市町村により構成する公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンターに延べ11年間出向。この派遣期間中、2008年から阿蘇ジオパーク構想の研究を始め、2009年に官民協働により阿蘇ジオパーク推進協議会を設立。同年、日本ジオパークの認定を受ける。世界ジオパークの認定に向けては、2010年の見送り、2012年の保留、2013年の推薦、2014年に世界認定を得る。2016年から阿蘇市に戻り、現職。

渡辺 成剛 氏

糸魚川市産業部交流観光課 課長

1985年 法政大学経営学部卒業
(地域経済論)

同年 糸魚川市入庁。

企画、観光、環境、教育委員会等を経て、
2012年4月からジオパーク推進室長。
2015年4月から交流観光課長